

解説

SSBJによるサステナビリティ開示基準の概要(1)

サステナビリティ基準委員会 ディレクター 小西健太郎
サステナビリティ基準委員会 ディレクター 桐原和香

I はじめに

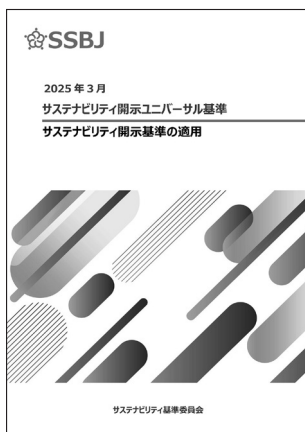
2025年3月5日、サステナビリティ基準委員会（SSBJ）は、我が国最初のサステナビリティ開示基準（以下あわせて「SSBJ基準」という。）を公表した。

SSBJ基準は、SSBJのウェブサイト¹より入手

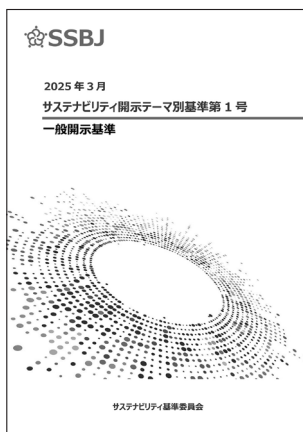
可能である（日本語のみ）。また、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）が開発したIFRSサステナビリティ開示基準（以下「ISSB基準」という。）との差異の一覧²及び項番対照表³も、日本語及び英語で公表している。

- ・サステナビリティ開示ユニバーサル基準「サステナビリティ開示基準の適用」（以下「適用基準」という。）
- ・サステナビリティ開示テーマ別基準第1号「一般開示基準」（以下「一般基準」という。）
- ・サステナビリティ開示テーマ別基準第2号「気候関連開示基準」（以下「気候基準」という。）

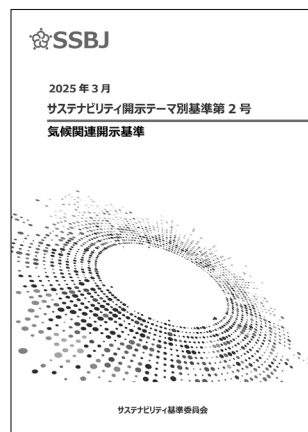
適用基準



一般基準



気候基準



¹ https://www.ssb-j.jp/jp/ssbj_standards/2025-0305.html

² （日本語） https://www.ssb-j.jp/jp/wp-content/uploads/sites/6/ssbj_20250331_01.pdf

（英語） https://www.ssb-j.jp/en/wp-content/uploads/sites/7/ssbj_20250331_01_e.pdf

³ （日本語） https://www.ssb-j.jp/jp/wp-content/uploads/sites/6/ssbj_20250331_02.pdf

（英語） https://www.ssb-j.jp/en/wp-content/uploads/sites/7/ssbj_20250331_02_e.pdf